

参加費無料
オンライン開催

学会員でない
方も是非ご参
加ください

ポストコロナを踏まえた
教育・研究における
ダイバーシティの取り組み

2023. 3.24. FRI 13:30~15:30

内容：コロナ期間中に工夫された様々な取り組みは、今後も上手く活用することで、科学教育・研究におけるダイバーシティに繋がるのではないかと。そこで、これまでの取り組みや課題を共有し、今後活かすことを趣旨としたシンポジウムを開催することといたしました。多くの皆様の参加をお待ちしております。

講演： ○ 「科学の多様性を支えるしくみについて」

東京大学先端科学技術研究センター 並木 重宏 氏

○ 「オンラインで行った学生実験の紹介」

(国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所 前田 啓 氏

○ 「多様性とコロナ禍の研究、講義や実験等について」

広島大学大学院人間社会科学研究科 木村 彰孝 氏

まだ間に合います！

申込先

Dsympo2023@ml.affrc.go.jpへ「氏名・ご所属」を記入のうえ送信してください（締切3月22日正午）

※受付時の返信は行いません。参加用 ZOOM アドレスは3月23日 正午までに申し込みメールの送信元アドレスへお届けします。届かない場合は上記 アドレスにお問い合わせください。

本掲載の
学会 HPはコチラ

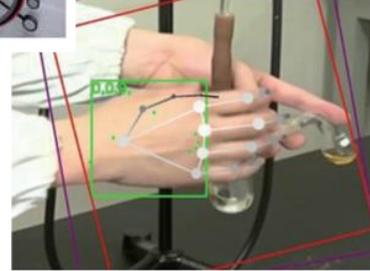


ご参加お待ちしております！



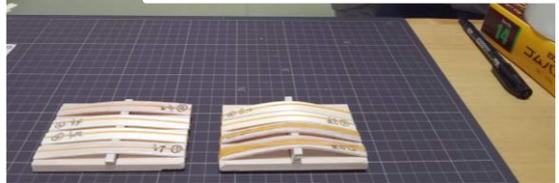
科学の多様性を支えるしくみについて

東京大学先端科学技術研究センターで
バリアフリー・バーチャル実験室、
ロボットによる実験自動化なども研究されている
並木重宏さんから科学分野における多様性について
様々な観点からお話し頂きます。ご専門は
虫の研究です。



オンラインで行った学生実験の紹介

受講者宅に実験キットを送付して行った、
大学のオンライン講義について森林総合研究所の
前田啓さんからお話しいただきます。受講者が
ジグを作製する、**感覚をセンサー**として
使うなど、様々な工夫をご紹介頂きます。



多様性とコロナ禍の研究、講義や実験等について

広島大学大学院人間社会科学研究科で**木材**や**教育**
に関する研究を行っている**木村彰孝**さんから、コロ
ナ禍での大学の対応や、今後の研究と個人差も含めた
多様性などについてお話し頂きます。



申込み方法は表面をご覧ください